

市民意見公募手続の実施結果

事案番号 12402

所管課名 企画戦略課

実施事案名 第7次松山市総合計画 基本構想(素案)

意見提出期間 R 6. 7. 9 ~ R 6. 8. 7

30 日間

●意見の提出の有無 ■ 有 □ 無

●意見の提出件数 個人: 1 件 (1) 人 【件数内訳】 持参: 0 郵送: 0 Fax: 0 電子メール: 1 その他: 0
 団体: 0 件 (0) 人 【件数内訳】 持参: 0 郵送: 0 Fax: 0 電子メール: 0 その他: 0
 合計: 1 件 (1) 人 【件数内訳】 持参: 0 郵送: 0 Fax: 0 電子メール: 1 その他: 0

●意見の反映件数 1 件 / 1 件

★提出のあった意見の概要及びそれに対する市の考え方等

意見の概要	意見に対する市の考え方	政策等の案の修正内容
◆類似意見の集約 □ 有 ■ 無 ※ 集約意見数 (0) 件 デジタル化・グローバル化への意見 1. 松山市は日本及び世界のIT Hubのローケーションになり得る街であると考えます。 2. 具体的な取り組み: ・世界に大きく貢献するインドITを招聘し、学び、ビジネスを展開することで日本語、英語でITサービスのビジネスをこの地に育てる ・世界的レベルのITを学ぶ ・世界的レベルのITのサービスを ①四国、西日本中心に展開する ②将来のグローバルのIT Hub として世界に貢献する 松山市は大都市に比べ、生活コスト、温和な天候、国立大学のバック、医療サービスの充実、観光産業の拡大などから海外の人々にとって住みやすい環境である。新幹線のない四国だが、この環境を情報ネットワークの充実で十分補うことが可能。光ファイバー設置によって、将来の情報産業に大変有利な地域である。	◆政策等の案への反映結果 ■ 反映 □ 反映なし デジタル化が進む中で、生活コストの低さや気候、教育環境、医療サービスの充実などの松山市の地域特性をいかしたまちづくりを進め、世界へ発信することは重要だと考えています。 頂いた意見の趣旨を踏まえ、本文中の表現を見直します。	「(1)これからのまちづくり」に、以下の内容を追加します。 【追加内容】 ・デジタル化・グローバル化に対応し、新しい技術や考え方などを取り入れたまちづくりに挑戦する視点 ・自然と都市部のバランスなど、松山の地域特性をいかしたまちづくりを進めていく視点

★政策等の案の公表後、実施機関が自らの判断で修正した内容

修正内容		修正理由
修正前	修正後	
	⇒	